





上映時間15:00~15:16

有名な陶磁師が作った軽くて薄手の茶わんより、無名の職人が作った厚手の茶わんのほうが、殿さまにとっては、使いやすかったという話を通して、「親切心とは何か」と問いかけるお話です。 (16分)

上映時間15:25~15:44

山里に一人で暮らすおじいさんと、柿の実が食べたいばかりにその孫に化けた子ぎつね。二人の出会いと別れを、楽しさと情感あふれる世界を通して、人を思いやるあたたかな心を育んでほしいと願う物語です。 (19分)



(公財) 兵庫県人権啓発協会発行チラシより転載

上映時間

16:40~17:16

それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えている生き方の異なる姉妹が登場し、姉妹の対立や、父との対話、そして、地域の人々とのふれあいを通して、別の視点や価値観に気づき、自分で自分の生き方を選択し、女性はもちろんすべての人が輝ける社会の実現をめざす内容です。 (36分)

* 平成 30 年度「まちかどフォーラム」推奨作品

上映時間

15:55~16:29

スーパーマーケットで働く二人の青年が主人公です。その一人には知的障害がありますが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある『合理的配慮』についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材です。 (34分)

* 平成 29 年度「まちかどフォーラム」推奨作品



(公財) 兵庫県人権啓発協会発行チラシより転載





(問い合わせ)

ふるさと創造部人権推進課

5342-8727